



## Section 3 プログラム・アルゴリズムについて知ろう

展開

段階	学習活動	教師の指導・支援	資料
導入	<p>前時の確認をする。</p> <p>本時の学習課題を知る。</p>		パソコン、自己評価シート(エクセル)
展開	<p>制御物を動かすために必要な仕事の流れを考える。</p> <p>ワークシートに、制御に必要な仕事の流れをまとめる。</p> <p>サンプルプログラムのフローチャートを考え、図に表す。</p> <p>課題のフローチャートに沿った動作を行わせるためのプログラムを実際に作成する。</p> <p>本時の学習を振り返り、自己評価シートに入力する。</p>	<p>ロボットの動作の例をあげ、その際の仕事の流れを具体的に考えさせる。</p> <p>人間の動きと比較しながら考えさせる。</p> <p>(A)順序処理型、(B)条件繰り返し型、(C)条件分岐型のパターン例をもとに、流れを理解させる。</p> <p>MIL 規格によるフローチャート記号について理解させ、サンプルプログラムをフローチャートで図示させる。</p> <p>フローチャートとセンサーブロック、コマンドブロックの具体的な対応をよく考えて作成させる。</p>	<p>学習シート</p> <p>学習シート パワーポイント</p> <p>学習シート パソコン、ワンダ-ボード、ネットワーク</p>
まとめ		<p>問題点、疑問点も本時の自己評価シートに入力させる。</p>	<p>自己評価シート(エクセル)</p>